

実践NOTE 05

子どもの自主的な活動を 生かした絆づくり

静岡市立清水庵原中学校 教諭 青木 孝徳



執筆(中央)

子どもの表れが 出発点

本校区は、古くからの報徳精神を受け継いだ伝統を大切にしていることから、地域の連帯感や強さを素朴で素直な子どもたちが育ちやすい環境にあります。その反面、自ら考えて行動をすることや、進んで発言したり、追求したりすることが苦手な面も見受けられます。

このような子どもたちの表れから、私たちは、次のような願いを抱きましました。
①自信をもって積極的に行動する姿勢を育てたい。
②主体的に学び、自ら進んで表現する力をつけたい。
この願いを基に、私



まとめ方も工夫



生徒が主体の討議

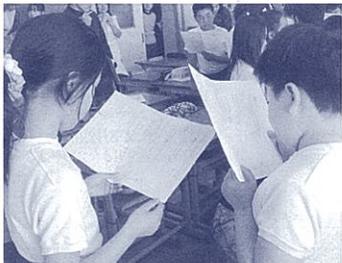


全校学級委員会の記録



心のキャッチボールの掲示

本校では、聴くことを一番身近な友達と関わることから始めます。クラス全員での話し合いが苦手な子どもも、座席が隣の友達とは気軽に話ができ、自分の考えを聞いてもらえる嬉しさを味わうことができるので、低学年から、ペア活動を積極的に取り入れています。



どんな考えかな?

【開催日】11/25(日)
【会場】グラウンド中ホール
※詳しくは各コンクール募集要項を御覧ください。
【問】県文化政策課
054(22)2254

「自ら考え、判断し、自信をもって行動すること」を重点目標として、教育活動を展開することとした。また、まとめ方も黒板を用いるだけではなく、模造紙を活用したり、分類からの考えを付箋で、方向を見いだしたりする工夫も見られました。

これまで本校では、各ステージ目標が達成できたと、アンケートを用いて集計し、達成率を子どもたちに示してきました。可視化することの良さもありますが、データ上で見えた課題から、次に必要な具体的な手立てを子どもたち自ら見出すことはなかなか困難なことです。加えて、教師に与えられた目標からだけでは、子ども自身が目標に対する充実感を持つことは難しいでしょう。

子どもたちは、自らを立て、担任と相談して取り組みました。自分たちで計画した内容だからこそ、きれいな結果をどう捉えていくべきかという話し合い活動を重視することにしました。



執筆者

大切にしています。子どもの発言をボールに見立て、「〇〇さんがみんなに言葉のボールを投げたよ。しっかりと受け止め、4人程度で小グループでも意見を交わし合います。友達との関わりにより生まれた考えをノートやプリントに書き、自分の考えを高めしていきます。」

3年生以上になると、3、4人程度の小グループで、友達の関わりにより生まれた考えをノートやプリントに書き、自分の考えを高めしていきます。〇〇さんの考えを聴いて、私の考えが変わったよ、など、子ども同士で学び合う姿が見られます。

仲間と心を合わせて創る「一音一音」。全ての声が調和したとき、一人の歌声×人数：ではなく、その2倍、3倍もの感動を生み出します。当コンクールでは、コンクールの部分(ニアアンサンブル一般)、そして、審査のないオープン参加の部を用意し、参加団体を募集しています。皆さんの歌声をホール一杯に響かせてみませんか?
【応募締切】10/29(月)
【開催日】11/25(日)
【会場】グラウンド中ホール

夏惜む最後の一打決めきれず(前年最優秀賞受賞作也) 瑞々しい感性で詠まれた青春のメロジ。短い言葉に凝縮された若者らしい視点は、大人をフツとさせ、同世代の共感を呼びます。今年も多くの作品をお待ちします。
【応募締切】9/15(土) 消印有効

実践NOTE 06

友達と関わり合って 楽しく学ぶ

富士市立丘小学校 教諭 小椋 和子

大切なことです。子どもの発言をボールに見立て、「〇〇さんがみんなに言葉のボールを投げたよ。しっかりと受け止め、4人程度で小グループでも意見を交わし合います。友達との関わりにより生まれた考えをノートやプリントに書き、自分の考えを高めしていきます。」

3年生以上になると、3、4人程度の小グループで、友達の関わりにより生まれた考えをノートやプリントに書き、自分の考えを高めしていきます。〇〇さんの考えを聴いて、私の考えが変わったよ、など、子ども同士で学び合う姿が見られます。

仲間と心を合わせて創る「一音一音」。全ての声が調和したとき、一人の歌声×人数：ではなく、その2倍、3倍もの感動を生み出します。当コンクールでは、コンクールの部分(ニアアンサンブル一般)、そして、審査のないオープン参加の部を用意し、参加団体を募集しています。皆さんの歌声をホール一杯に響かせてみませんか?
【応募締切】10/29(月)
【開催日】11/25(日)
【会場】グラウンド中ホール

夏惜む最後の一打決めきれず(前年最優秀賞受賞作也) 瑞々しい感性で詠まれた青春のメロジ。短い言葉に凝縮された若者らしい視点は、大人をフツとさせ、同世代の共感を呼びます。今年も多くの作品をお待ちします。
【応募締切】9/15(土) 消印有効

芸術祭2012
第52回静岡県芸術祭
作品・参加者募集中!

大学サークルが社会と連携して若者支援!



若者が社会的な役割を担うためには、社会と連携して活動することが重要です。Y.E.C.の活動には、中高生を対象とした「もう一つの放課後探検プロジェクト」(放プロ)があります。

若者が社会のチカラに

子ども・若者を支援する団体という志のある大人が結成したNPOなどをイメージしますが、若者自身が、自身の問題解決のために支援団体を立ち上げ、熱い思いを持って活動している団体があります。

若者へのアプローチ

Y.E.C.の活動には、中高生を対象とした「もう一つの放課後探検プロジェクト」(放プロ)があります。

大人のチカラも合わせて

若者が社会のチカラとなるためには、若者を支える大人や社会の存在が不可欠です。

Y.E.C.自身も、この講演会の企画・運営を通じて、自ら社会参加・社会参画し、行政機関や民間団体との連携を深めていくことになりま。

若者が持つ「放プロ」は、時に我々大人の想像を超え、組織や事業を大いに活性化させた。その成果を足掛かりに、

教職員の素晴らしさ vol.3 先生は何で教師になったの?

長泉町立北中学校教諭 関岡 美菜



生徒と共に成長

私は今年で教員生活4年目、初めて3年生の担任になりました。

任になりました。本当に幸せなことに、今の3年生とは彼らがまだ新品の制服に包まれていたときから、一緒に成長してることができました。

私の教員生活1年目は、担任外としてスタートしました。「教える」というのが、どうあるべきなのか何も分からないまま、教員生活が始まりました。不安はありましたが、自分が教えたかった英語を、実際に教えられることが嬉しくて、自分が納得するまで教材研究を重ね、「英語が好き」と生徒たちが思えるような授業づくりを奮闘する毎日でした。

待望んだ学級担任

平成22年4月6日、この日は私にとって一生忘れられない日となりました。教員生活2年目、教員になって初めて自分が担任するクラスと出会った日でした。

生徒の笑顔が見られるから

平成24年4月、長泉北中での集大成の年とも言える4年目を迎えました。新しい出会いの中、誰もが3年生としての大変さを実感し、なかには苦悶する生徒もいます。先日も悩みを打ち明けてくれた生徒たちから、「先生は先生になって良かった」と思っています。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

喜ぶ

そうした中、十分な準備をしたつもりでも、最初は生徒の興味や好奇心がうまくなり出すことができず、窓の外を見てしまふ生徒や手いたずらをする生徒もいました。

待望んだ学級担任

平成22年4月6日、この日は私にとって一生忘れられない日となりました。教員生活2年目、教員になって初めて自分が担任するクラスと出会った日でした。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症のお子さんにとっての成功体験は、その子の人生を左右するといっても過言ではありません。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症のお子さんにとっての成功体験は、その子の人生を左右するといっても過言ではありません。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症のお子さんにとっての成功体験は、その子の人生を左右するといっても過言ではありません。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症のお子さんにとっての成功体験は、その子の人生を左右するといっても過言ではありません。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症の特性を持つお子さんへの対応

今回から4回シリーズで、発達障害の方に見られる様々な場面やその対応について紹介いたします。今回は、行事が苦手な自閉症の特性を持つお子さんへの対応について取り上げます。

自閉症のお子さんにとっての成功体験は、その子の人生を左右するといっても過言ではありません。

